

## 2019年1月度理事会報告

[2019年1月9日(水) 14:30~17:00 於TV会議]

※理事会 審議・報告後に、各専門委員会から今年度テーマの進捗概要が報告された。

### [審議事項]

#### 1. 海外派遣

以下の2件の海外派遣について、内容を審議し承認した。

1) 派遣名「SACEPO\*品質小委員会(Working Party on Quality)への参加」、派遣種類：会議派遣  
 派遣地域：ドイツ(ミュンヘン)、期間：2/5~9(5日)、人数：1、申請元：国際第2委員会  
 ・EPOの特許審査の品質に関する主要ユーザーとの意見交換。JIPAは昨年(第2回)から参加。  
 \* SACEPO(Standing Advisory Committee before the EPO)：EPO諮問委員会

2) 派遣名「2018年度日中企業連携会議(北京、上海)への参加」、派遣種類：会議派遣  
 派遣地域：北京・上海、期間：3/21~27(7日)、人数：11(+現地2)、申請元：日中企業連携PJ  
 ・「事業の発展と知的財産」「グローバル環境における知的財産マネジメント」をテーマに、  
 北京で8社〔Lenovo、漢王科技(Hanvon)、北京暁視科技(Megvii)、東旭集団(Tunghsu G.)、Hisense G.、  
 北京汽車製造廠(BAW)、中糧集団(COFCO)、国家原子力発電技術会社〕、  
 上海で8社〔上海発電設備設計研究院、上海灿瑞科技、東方国際集団、西宝生物科技(上海)、上海微创  
 医療器械、上海百事通情報技術、中国航發商用航空エンジン、上海電科電器科技〕  
 と、それぞれ情報意見交換をするため、派遣する。

※広東との連携会議は、東京(飯田橋レインボーホール)で3/5(火)に開催予定(2月に案内)

#### 2. 2019年度 専門委員会の調査・研究テーマ

各専門委員会から提案された2019年度調査研究テーマ案につき、審議し、仮承認した。  
 微修正の意見等ある場合には、2月度理事会(2/1)で確認し、最終承認をいただく。

#### 3. 2019年度 人材育成委員会および会誌広報委員会 委員の先行募集

以下の2専門委員会委員の先行募集(1/15募集開始)につき、審議し、承認した。

- (1) 人材育成委員会委員の先行募集
- (2) 会誌広報委員会委員の先行募集

※上記2委員会は当協会事業を支える基幹であることに鑑み、委員派遣する会員に対して種々研修の無料受講の特典を付与し当該会員の人材開発を後押ししていること、また委員は様々な有益情報・人材に触れる学習機会に恵まれること等、専務理事から補足説明があった。

#### 4. 意見書提出 以下の4件の意見書提出(提出済み)を事後確認し承認した。

1) 文化庁宛「文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会中間まとめ」(12/28提出)  
 担当副理事長名(次世代コンテンツ政策PJ)(以下、意見書要旨)

- ・〈リーチサイト〉侵害コンテンツ拡散を助長する悪質なものに限定し規制することに賛成。表現の自由を不当に制限しないよう要件の厳格化を求める。
- ・〈私的ダウンロードの違法化〉被害実態が語られてきた侵害出版物の私的ダウンロードの違法化に賛成。それ以外の

私的ダウンロードについては慎重な検討を求める。

・〈アクセスコントロール〉情報一般の規制としないこと。「技術的利用制限手段に係る研究・技術開発の目的上正当な範囲内で行われる場合」は除外されること。

・〈当然対抗〉制度導入に賛成（従来から JIPA 要望）、 ・（行政手続）賛成

2) 文化庁宛「著作権法施行令及び著作権法施行規則の各一部改正案に関する意見書」（12/7 提出）  
担当副理事長名〔次世代コンテンツ政策 PJ〕

・〈電子計算機による情報処理及びその結果の提供等の基準関係について〉曖昧点の明確化を求める。

3) USPTO 長官宛「PTAB における Motion to Amend Practice and Procedures の変更に関する意見」（提出期限 12/14）、担当理事名〔国際第一委員会〕

・IPR で補正をより認めやすくする手続変更に対して、あまり特許権者有利に偏り過ぎないように求める。

4) インド商工省産業政策推進局（DIPP）宛「インド特許法規則改正案（2018）に対する意見書」（12/28 提出）、担当理事名〔アジア戦略 PJ、国際第 4 委員会〕

・曖昧点の明確化を求める他。

5. JIPA 表彰について 以下の事務局案につき、審議し、承認された。

1) 2018 年度 感謝表彰（一般感謝表彰 22 名、研修感謝表彰 10 名：2 月の東西部会で表彰）

2) 2019 年度 功労者表彰（一般功労者 6 名、研修功労者 12 名：5 月の定時社員総会で表彰）

## 6. 入会

〈正会員〉 以下の 2 社の正会員入会を承認した。

1) 富士フィルム知財情報リサーチ株式会社（2018 年 10 月 1 日付）

主業務 グループ会社の調査分析業務・外国特許出願権利化

希望所属業種 関東化学第一部会 第 3 分科会

会員代表予定 代表取締役社長 金子 清隆 氏

推薦者 富士フィルム株式会社 今井 正栄 氏

2) 富士製薬工業株式会社（2019 年 4 月 1 日付）

主業務 医療品医薬品の開発・製造・販売

希望所属業種 関東化学第二部会 第 2 分科会

会員代表予定 開発企画部 企画グループ 知的財産課 リーダー 山本 清野香 氏

推薦者 持田製薬株式会社 石川 浩 氏

〈賛助会員〉 次の賛助会員入会を承認した。

1) インテリクス国際特許事務所（2019 年 4 月 1 日付）

会員代表予定 所長 上羽 秀敏氏

推薦者 新日鐵住金株式会社 江藤 学氏

[報告事項]

2019年1月9日現在の会員数= 全1,314会員  
(内訳: 正会員 965、賛助会員 349)

7. 退会等:

〈正会員〉(2019年3月31日付)

- 1) アロン化成株式会社(関西化学部会第1分科会)

8. 主要施策の活動

(1) 政策プロジェクト活動報告

- 1) アジア戦略プロジェクト: 全体会合(12/17@JIPA)

a. 中国模倣品対策 WG:

「IIPPF 官民合同実務レベルミッション中国北京訪問代表団」  
・訪問4機関(SAMR、最高人民法院、海関、CNIPA)議事録作成

b. 東アジア対応(法改正) WG:

- ・3月派遣を検討中の中国訪問団準備

参考) 中国専利法改正案が国务院から全人代常務委員会に回付

参考) 韓国特許法等改正案が国会で可決成立(懲罰的損害賠償の導入、被疑侵害者に自己の実施態様の開示義務化等)

c. 東南アジア・インド WG

「ミャンマー・マレーシア訪問代表団」派遣報告

「ラオス・ベトナム訪問代表団」派遣報告

- 2) 日中企業連携プロジェクト: 全体会合(12/17@村田製作所本社)

- ・連携会議の運営準備進捗と発表資料の確認  
・JIPA シンポ・ポスターセッションについて

3) 国際政策プロジェクト:

- i) ハーモ WG(12/14@昭和電工本社)

- ・B+会議のフォロー、三極ユーザペーパーのブラッシュアップ

- ii) 特許庁との打合せ(12/26@特許庁)

- ・1/16 グローバルドシエ TF 会合@ハーグに向けた事前の意見交換

(会合の主要議題の検討、IP5における優先5項目の実施状況、JIPAからの要望)

4) JIPA 知財シンポジウムプロジェクト:

- ・パンフレットの発送(12/12: 知財管理誌に同梱)

- ・JIPA ホームページへの案内掲示と申込み受付の開始(12/14)

- ・登壇者との打合せ

5) 次世代コンテンツ政策プロジェクト: 全体会合(12/20@ヤフー本社)

- i) 「著作権法施行令・著作権法施行規則の改正案」への意見提出(12/7)

- ii) 「法制基本問題小委中間まとめ」の説明会(12/19@文化庁)

「文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会中間まとめ」に係るパブコメ対応(12/28提出)

6) 知財活性化プロジェクト：全体会合（12/20、12/25、1/7 @JIPA）

知財紛争処理システム見直しに関する浅見教授との意見交換（12/10@東京理科大）

特許制度小委員会の動向把握（12/11 第27回小委、12/25 第28回小委）

知財紛争処理システム見直しに関する特許庁との意見交換（12/20@JIPA、1/7@経団連）

第29回特許制度小委員会（1/10）に向けた特許庁資料案の検討と意見出し（1/7）

第29回特許制度小委員会（1/10）に向けた司法関係者との意見交換（1/7）

- ・特許制度小委員会は、JIPA 他の意見を受け、「実損の填補を超える損害賠償（懲罰賠償等）」「二段階訴訟」は審議対象から落ち、「証拠収集手続の強化（”訴後査察”）」「損害賠償額算定の見直し」に絞られた。

7) 第4次産業革命プロジェクト

8) WIPO プロジェクト：全体会合（12/19@JIPA）

- ・「第四次産業革命と特許制度」（竹中教授）
- ・WIPO への講師派遣の検討
- ・ハーグ国際私法会議（HCCH）判決プロジェクト条約草案の検討について
- ・「AI 等関連 Update」

(2) 審議会への参画

1) 特許制度小委員会 審査基準専門委員会WG（12/19）

田中裕紀委員長／特許第一委員会（富士通として参画）

(3) その他の活動

1) 意匠委員会「意匠制度小委員会の動向把握／特許庁意匠課との意見交換(12/19)」

- ・意匠制度の見直し内容（保護対象、権利期間等）が一部明確化されたが、法律の枠組みに不明点が多く、課題の多くが来年度の意匠審査基準WGでの議論に持ち越される見通し。
- ・1/16 期限のパブコメでは、法律施行を審査基準策定後とすること、公知例データベースの継続的整備とユーザーへの開放を求めること、その他の要求事項をまとめ、意匠委員会名で提出する予定。

2) 意匠委員会「第4回 ID5（ユーザセッション）、WIPO/KIPO 共催ハーグ関連会合」派遣報告

3) 商標委員会「第7回 TM5（ユーザセッション）」派遣報告

4) ライセンス委員会「国際産官学連携に関するイギリス・ドイツ調査団」派遣報告

5) 国際第一委員会「IP-PAC への参加」会議派遣報告

6) 医薬・バイオ委員会「WIPO-SCP (特許常設委員会)会議(12/3-6)」派遣報告

9. 後援・共催

(1) 後援

名称：第10回産業日本語研究会・シンポジウム

主催：高度言語情報融合フォーラム（ALAGIN）、（一財）日本特許情報機構（Japio）

日時：2019年2月21日(木) 13:00～18:00 場所：東京・丸ビルホール 参加費無料／要事前登録

10. 講師・委員の派遣

1) （一財）日本特許情報機構（Japio）「平成30年度普及活動功労賞 特許情報普及活動功労者表彰選考委員会」委員、久慈直登氏／専務理事

1 1. 事務局から

1) 不具合報告：知財管理誌記事の不適切利用

2) 2019 年度 専門委員会関係スケジュールについて、委員募集（期間 2/4～2/21）、委員会編成（案提出期限 3/8）、予算申請（期限 1/18）、予算申請に係る予算会議（1/28）等が、説明された。

3) 2019 年度 協会会議室予約受付について 以下の通り説明された。

下期分は 6 月 3 日の申込みとする（仮スケジュールで会議室が予約され、その後スケジュール変更しても適切に予約解除されないために 他の会議室利用希望者が利用できなくなることを防止する目的）。

	申込受付開始	締切		
上期(4/1～9/30) 分	2/1	2/15	2/15 以前の申込分は抽選のうえ、結果は 2 月末にご連絡	3/1 以降の申込分は先着順*
下期(10/1～3/27) 分 ※別途ご案内	6/3	6/3	6/3 の申込分は抽選のうえ、結果を数日中にご連絡	6/6 以降の申込分は先着順*

\*先着順（通常通りメールで受付。協会 HP「会員専用ページ」/「会議室予約」を参照）

4) 理事会等日程：4～5 月度の日程が以下の通り説明された。

- ・ 4 月度理事会： 4/3(水) @TV 会議
- ・ 5 月度理事会+正副会長との意見交換会： 5/10(金) @東京
- ・ 定時社員総会： 5/31(金) 午後@ホテル椿山荘東京

5) 「知的財産推進計画 2019」策定に向けたパブコメ募集の対応（準備の依頼）

「知的財産推進計画 2019」策定に向けたパブコメ募集が、早ければ 1 月後半にも開始される見通し。意見の項目検討を理事会メンバーで行い、関係する専門委員会・政策プロジェクトに検討依頼を展開する。

- ・ 2018 年 2 月 16 日付 内閣府知的財産戦略推進事務局宛『「知的財産推進計画 2018」・「知的財産戦略ビジョン」の策定に向けた JIPA 意見』  
[http://www.jipa.or.jp/jyohou\\_hasin/teigen\\_iken/17/180216\\_jipa.pdf](http://www.jipa.or.jp/jyohou_hasin/teigen_iken/17/180216_jipa.pdf)
- ・ 「知的財産推進計画 2018」  
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/kettei/chizaikeikaku2018.pdf>
- ・ 「知的財産推進計画 2018」の各施策の取組状況（内閣府 検証評価企画委員会 2018/11/26）  
[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/kensho\\_hyoka\\_kikaku/2019/contents/dai2/siryou1.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/kensho_hyoka_kikaku/2019/contents/dai2/siryou1.pdf)

以上